

創立110周年  
スローガン

「創立110周年に向けて、  
各教会が話し合い心を定めて、  
一手一つで通ろう！」

立教182年  
活動方針

「おやさまのひながたとは、  
ようぼくを育て増やすこと」  
・初席者 104名  
・中席者 280名

◇11月月次祭 世話人久保先生御巡教 終了◇

尊きぢばの理を頂きました。  
(全文は、ホームページに掲載下記QRコードよりご覧になれます)

◇年末 餅つき◇

- ・ 詰所 12月25日
- ・ 大教会 12月28日午前
- ・ 網走地区 ようき会 12月28日午後

◇創立110周年 キャッチコピー募集◇

110周年ポスターのキャッチコピーを大募集！！  
(詳細は5頁をご覧ください。)



発行所  
天理教網走大教会  
布教部出版広報掛  
〒093-0073  
網走市北3条西6丁目  
TEL 0152-43-2227  
FAX 0152-44-2227



大教会のHPがご覧になれます！  
月報には掲載されない写真もいっ  
ぱいです！ぜひ一度ご覧下さい♪

大教会十一月月次祭

大教会11月の月次祭は、12  
日午前10時から大教会長祭主  
のもと、執行された。



神殿講話全文

神 殿 講 話

世 話 人 久 保 善 平 先 生

大教会長は祭文で、親神様  
の御守護に御礼申し上げた後、  
「本日は、世話人・久保善平  
先生の御巡教を賜り、おつと  
め奉仕者を先頭に参拝者一同  
が勇み心を揃え、ぢばの理を  
もらすことなく頂戴し、真剣  
におつとめを勤めさせて頂き  
ます。又、先月二十五日〜二  
十六日にかけて、おぢばようぼ  
く講習会を大勢の帰参者の元、  
無事滞りなく終えさせて頂き

ましたこと、厚く御礼申し上  
げます。私共は、様々とお見  
せ頂くふしをしつかりと認め、  
御守護を頂く種を、ぢばより  
頂戴するため、つくし・はこ  
びに精一杯つとめさせて頂く  
所存でございます。」と奏上  
した。  
続いて座りづとめ・十二下  
りのてをどりが勤められ、参  
拝者は共に勇んでみかぐらう  
たを唱和した。

先人のご尽力と志を胸に

立教百八十四年(令和三年)八月二十九日(日曜)

網走大教会創立百十周年記念祭執行

創立110周年実行委員会

護 守 御 人	
初 席	中 席
11月	
4席	11席
累計	
19席	81席

ではないかと考えます。

なかでも、最近特に思いま  
すのは、喜べない中から喜べ  
ることを探し、親神様の思召  
を求める通り方、たんのう、  
いんねんの自覚、ということ  
の大切さです。

たんのうという言葉は普通  
の日本語で、国語辞典を引く  
とその言葉が出てきます。

まず、一つ目の意味として  
「十分に満足すること」、二つ  
目の意味として「気が済むこ  
と、納得すること」というこ  
とが書かれてありました。

お道でいいいますところのた  
んのうという言葉は、教祖か  
ら教えて頂いた教え、教理の  
一環であります。ならば、そ

◆ たんのうの意味 ◆

お教え頂きます「陽気ぐら  
し世界の実現」というものは、  
一朝一夕に叶うものではなく、

長い長い道のりを代を重ねて  
歩んでいかねばならないのだ  
と考えます。私は、その時代  
その時代を生きるお互いが、  
教えて頂いたこの御教えを、  
自分の行動や自分の思案の基  
準にして通ることが出来るよ  
うに、日々心がけていくこと  
が、お望み下さいます陽気ぐ  
らしに向かつて歩みを進めて  
いく上で、何より大切なこと